

R8年度多子加算対象者用記入例

(赤い枠内を記入してください)

額改定認定請求書 額改定届

提出年月日	※受付確認年月日
令和 8 . 4 . 1	令和 . . .

受給者	(ふりがな) 氏名 (法人名等)	かしま たろう 鹿島 太郎		住所 (法人の主たる事務所の所在地)	鹿島市大字納富分〇〇番地〇 電話 080 (1234) 5678	
	性別	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	生年月日	昭和 平成	49 . 1 . 1	
	職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者		加入している 公的年金制度 の種類	住所・電話番号等が記載のものとは異なる場合は、空いているスペースに記入をしてください。	
増額又は減額の別				増額 <input checked="" type="radio"/> 減額 <input type="radio"/>		

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に〇印
		平成 令和	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 令和	同・別	令和 年 月		有・無	・同一 ・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母

記載されている児童の状況について記入してください。

増額又は減額の原因となる児童の兄姉等

(18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護相当の有無	生計費負担の有無
鹿島 一郎	子	平成 18 . 5 . 19	同・別	令和 年 月	鹿島市大字納富分〇〇番地〇	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>	有 <input checked="" type="radio"/> 無 <input type="radio"/>
		平成	同・別	令和 年 月		有・無	有・無

増額した理由

ア. 出生
イ. その他 (多子加算該当)

減額した理由

ア. 死亡した
イ. 監護しなくなった
ウ. 生計を同じくしなくなった
エ. 生計を維持しなくなった
オ. 日本国内に住所を有しなくなった (留学を理由とするものを除く)
カ. 未成年後見人でなくなった
キ. 児童の兄姉等を監護相当の世話をしなくなった
ク. 児童の兄姉等の生計費の負担をしなくなった
ケ. 父母指定者でなくなった (児童の生計を維持する父母等の帰国)
コ. 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、又は児童福祉施設等に入所若しくは入院するに至った
サ. 児童と同居しなくなった (単身赴任の場合を除く)
シ. その他 ()

R8.4.1 付で記

事由の発生した年月日			令和 8 . 4 . 1 .		
備考	※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額	
		令和 . . .	令和 . . .	3歳未満分 3歳以上分 計	円 円 円

- ◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。
- ◎ ※印の欄は、記入しないでください。
- ◎ 字は、楷書(かいしよ)ではっきり書いてください。